国際拠点港湾　名古屋港（なごやこう）〈開港〉　名古屋税関本関

［愛知県（あいちけん）名古屋市（なごやし）、東海市（とうかいし）、知多市（ちたし）、弥富市（やとみし）、飛島村（とびしまむら）］

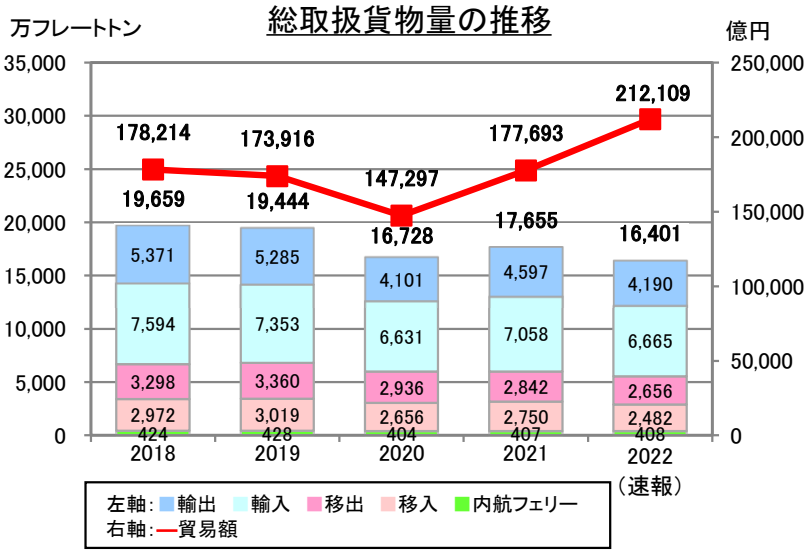
1. 名古屋港の概要

名古屋港は、伊勢湾奥部に位置しており、遠浅の海を浚渫し、その土砂で土地造成を行ってきた港である。造成された土地に多くの企業が立地し、生産拠点や物流拠点が形成されている。

また、背後圏には自動車、工作機械、航空宇宙、鉄鋼、電気製品等の産業が集積しており、同港は、2022年総取扱貨物量が21年連続全国1位（速報値）の港として中部地域の「ものづくり産業」の物流を支えている。

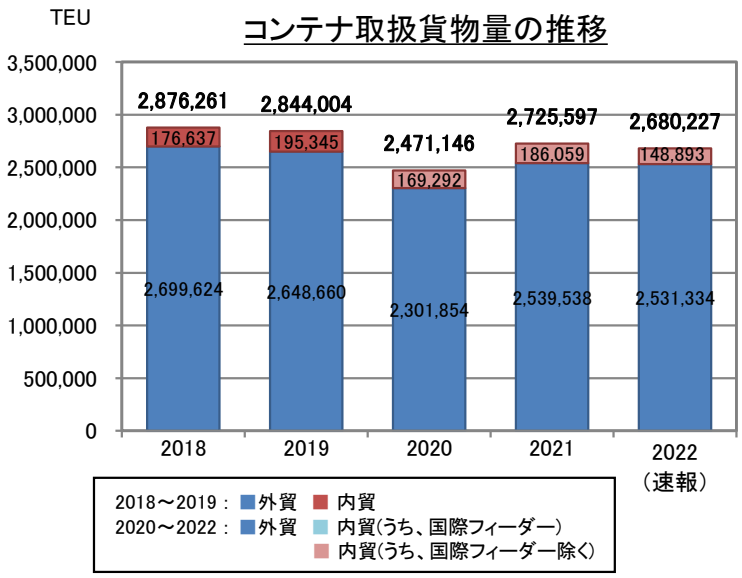
2. 名古屋港の取扱貨物データ

■2021年 取扱貨物量 全国1位　(22年速報で1位)



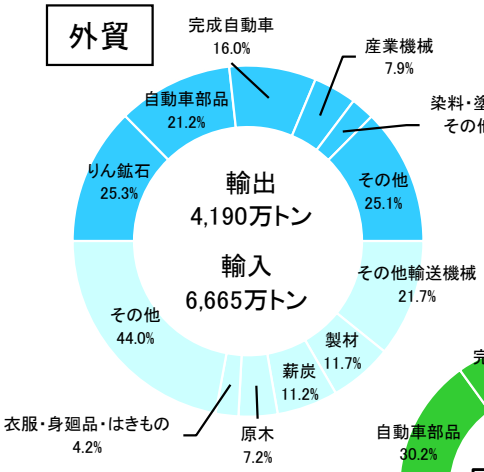
出典：貿易額は財務省「貿易統計」、貨物量2018～2021年は港湾統計（年報）、2022年は国土交通省港湾局調べ
※移出、移入：内航フェリーによる貨物を除く　※内航フェリー：内航フェリーにより移出・移入される貨物

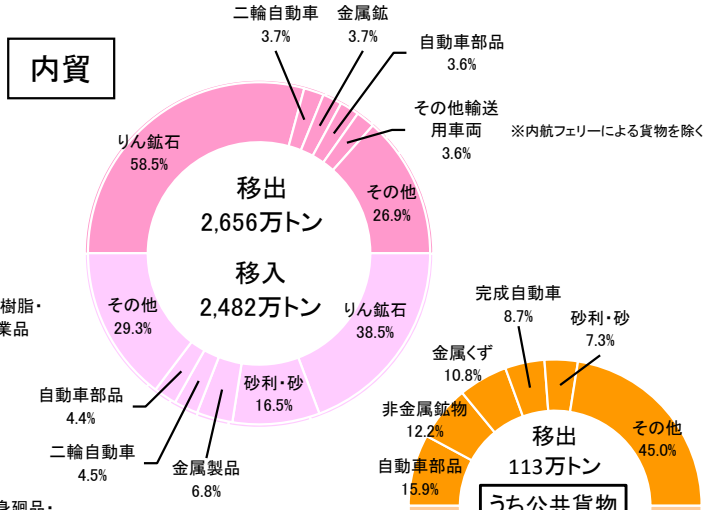
■2021年 コンテナ取扱貨物量 全国4位　(22年速報で4位)

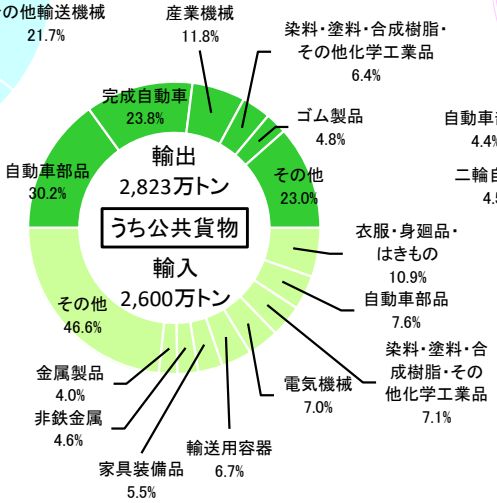


出典：2018～2019年は港湾統計（年報）、2020～2022年は国土交通省港湾局調べ
※ 国際フィーダー：内貿のうち、国際コンテナ戦略港湾で積替えられて輸出入されるコンテナ貨物量
注）国際フィーダーは港湾管理者に可能な限り調査・提供頂いたものであり、全量を把握できないため、参考値であることに注意

取扱貨物の品目内訳（2022年）







出典：国土交通省港湾局調べ

主な荷主（外貿）

完成自動車	トヨタ自動車（株） 本田技研工業（株） 三菱自動車工業（株） スズキ（株）
自動車部品	（株）デンソー アイシン精機（株）
鉄鉱石	日本製鉄（株）

LNG（液化天然ガス）	（株）JERA 東邦ガス（株）
原油	ENEOS（株） 出光興産（株）
石炭	日本製鉄（株）

主な荷主（内貿）

完成自動車	トヨタ自動車（株） 本田技研工業（株） 三菱自動車工業（株） スズキ（株）

重油、揮発油	ENEOS（株） 出光興産（株）
鋼材	日本製鉄（株） 大同特殊鋼（株） 愛知製鋼（株）

国際拠点港湾　名古屋港（なごやこう）〈開港〉　名古屋税関本関

［愛知県（あいちけん）名古屋市（なごやし）、東海市（とうかいし）、知多市（ちたし）、弥富市（やとみし）、飛島村（とびしまむら）］

3. 名古屋港の主な定期航路（2023年5月1日現在）

外貿コンテナ航路	船社名	便数
北米西岸航路	ONE / HAPAG-LLOYD / YML / HMM / WESTWOOD SHIPPING LINES	3便/週
欧州航路	ONE / HAPAG-LLOYD / YML / HMM / CMA CGM / COSCO / EVERGREEN MARINE CORP. / OOCL	2便/週
東南アジア航路	ONE / HAPAG-LLOYD / HAMBURG SUD / SEALAND A MAERSK / EVERGREEN MARINE CORP. / COSCO / INTERASIA LINES / PIL / T.S.LINES / WHL / CMA CGM ASIA / CMA CGM / ANL / CNC / HMM / KMTC / YML / MSC / MAERSK / SAFMARINE / SJJ / SITC / NOS / SINOTRANS / NAMSUNG/DBR(Dalian JiFa Bohai Rim Container Lines)/OOCL/CUL	33便/週
中国航路	DYS / DONGJIN / HEUNG A / NAMSUNG / COSCO / SINOTRANS / SITC / STAROCEAN MARINE / HEDE / ASL / EAS / CCL / SJJ / HASCO / ZIM / MAERSK / HAMBURG SUD / SEALAND A MAERSK / TCLC / HUAXIN CONTAINER LINES / WDIS / NOS / JI ZHOU / INTERASIA LINES	33.5便/週
韓国航路	CK LINE / TAIYOUNG / KMTC / PAN CON / DONGJIN / DYS / HEUNG A / HAPAG-LLOYD / ONE / NAMSUNG / PAN OCEAN / SINOKOR	10便/週
極東ロシア航路	FESCO	2便/月
南太平洋諸島航路	協和海運 / NYK バルク・プロジェクト / ONE	2便/月

国際RORO船航路	船社名	便数
大阪～名古屋～釜山新港～平沢～釜山新港	(株)サンスターライン	1便/週

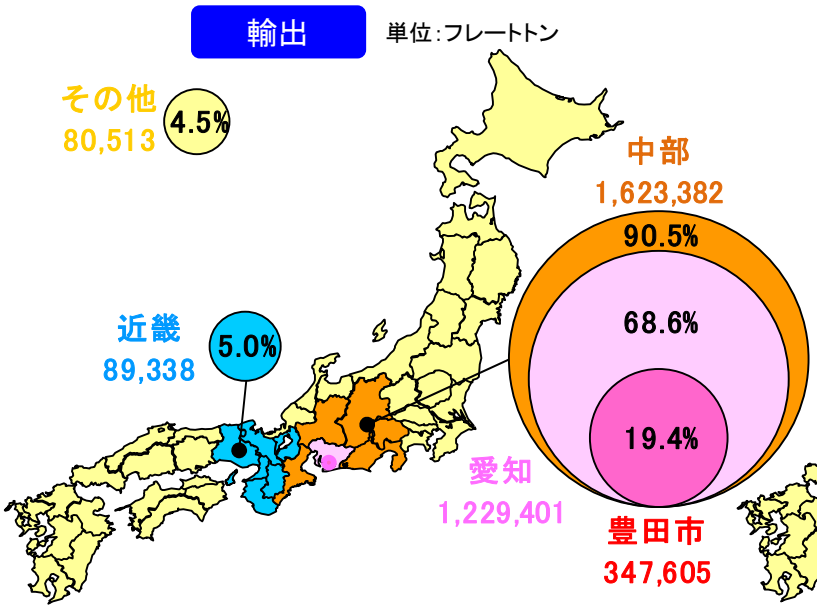
内航コンテナ航路	船社名	便数
関東～東海	井本商運(株)	1～2便/週
東海～近畿	井本商運(株)	1便/週

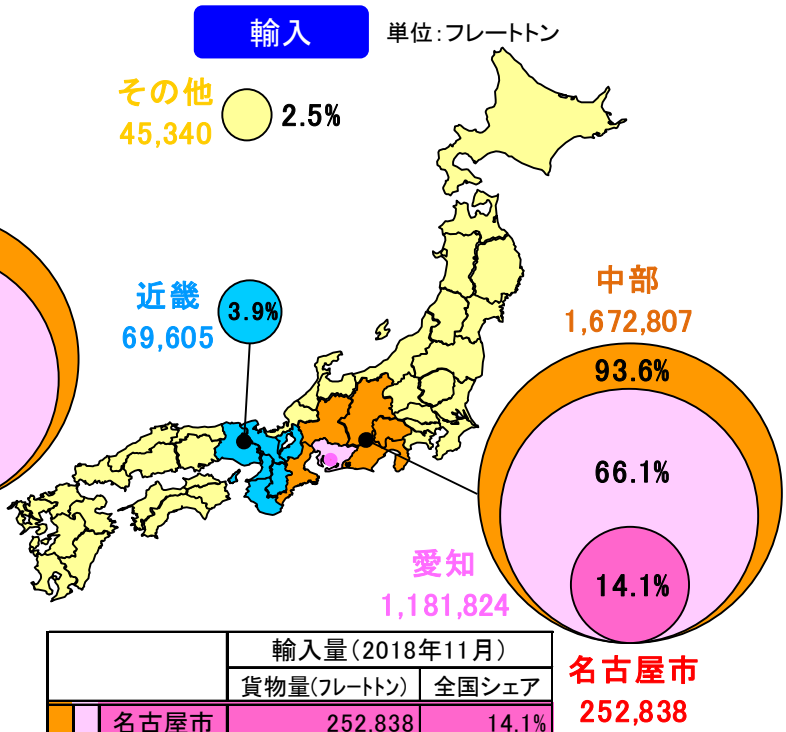
内航フェリー航路	船社名	便数
東海～東北～北海道	太平洋フェリー(株)	3.5便/週

内航RORO航路	船社名	便数
関東～東海～近畿～中国～九州	フジトランスコーポレーション	10便/月
関東～東海～九州～沖縄	マルエーフェリー(株)	3便/週
東海～東北～北海道	フジトランスコーポレーション	30便/月
東海～九州～沖縄	フジトランスコーポレーション	6便/月
東海～関東～東北～北海道	栗林商船(株)	2便/週

出典：中部地方整備局港湾空港部港湾計画課調べ

4. 名古屋港が取り扱うコンテナ貨物の生産地・消費地シェア





	輸出量（2018年11月）	
	貨物量(フレートトン)	全国シェア
豊田市	347,605	19.4%
愛知県	1,229,401	68.6%
中部地方	1,623,382	90.5%
近畿地方	89,338	5.0%
その他	80,513	4.5%
全国計	1,793,233	

	輸入量（2018年11月）	
	貨物量(フレートトン)	全国シェア
名古屋市	252,838	14.1%
愛知県	1,181,824	66.1%
中部地方	1,672,807	93.6%
近畿地方	69,605	3.9%
その他	45,340	2.5%
全国計	1,787,752	

資料：平成30年度全国輸出入コンテナ貨物流動調査より国土交通省港湾局作成